



もっと知りたい図書館のこと！ 課題図書ってそもそも何なの？

課題図書の正式名称は「青少年読書感想文全国コンクール課題図書」です。
1955年に始まった歴史ある読書運動で、毎年、前年の1月1日から12月末までに出版された子どもの本の中から選ばれます。現代的なテーマを扱った、比較的読みやすい作品が多いです。感想文を書く・書かないにかかわらず、ぜひ一度手に取って読んでみてね！

過去の課題図書コーナーの様子(中央図書館)



感想文を書きたいときは、こんな本もあるよ！
参考にしてみてね！

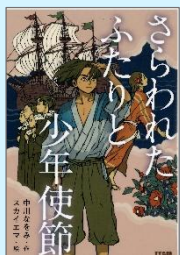


「スイスイ!ラクラク!!読書感想文」シリーズ
成美堂出版編集部/編 成美堂出版 816



新しく入った本

「天正遣欧使節団」の船には幼なじみのハナとともにさらわれた十五歳のシロウが乗っていた…。作者渾身のノンフィクション。



「さらわれたふたりと少年使節」
中川なをみ/作 スカイエマ/絵 鈴木出版 913/24

高



花の塚小学校6年1組には教科書通りの子どもなんて一人もない。型にはまらない子どもたちの、自由でのびのびとした1年間。

「わたしはシュシュやりたいことしか、やっちゃだめ」
黒川裕子/作 北澤平祐/絵 金の星社 913/41

高

新しい本の予約はこちら ▶▶
ほかにも新しい本がたくさんあるよ！



本と子どもきつなく

キッズ KIDS Libra ライブラ

1



世界には私たちがまだ知らない言葉、味わったことのない食べ物、出会っていない友だちがたくさんいます。そう思うと、何だかワクワクしませんか。



ゲルってどんな家？

としょかん
図書館
ニュース

今年も図書館に「課題図書」がやってくる！

中央図書館・各図書室で6月15日(月)から特集コーナーを設置します。
詳しくは裏面の「もっと知りたい図書館のこと」を読んでみてね。

課題図書はひとり一冊ずつ、一週間借りられます。



ほん よやく
本の予約が
できます▼



ライブ
クイズ!

「ラマダン」は何という宗教を
信仰する人たちの行事かな?

? ヒント ?

ほん しょうかい
本の紹介を
じっくりと
読んでみよう!

にっ ぽん
日本

1月から12月まで、それぞれの月ごとの自然や行事、季節のことばを紹介するしんぶんです。「きつねのよめいり」はどんな空をあらわすことば? 「お坊さんが走る」のは何月?

「こどものこよみしんぶん」
内田かずひろ/絵
グループ・コロンプス/構成・文
文化学園文化出版局 EL/1

低 中 高

イランなど

「ラマダン」はイスラム教を信仰する人たちの大切な行事です。ラマダンの始まりから終わりまでの人々の暮らしを通して異国の雰囲気をつぶりと味わえます。

「ラマダンのお月さま」
ナイマ・B.ロバート/文 シーリーン・アドル/絵
前田君江/訳 解放出版社 EL/1

低 中 高

ちゅう ごく
中国

中国の子どもたちの遊びを季節ごとにまとめた一冊です。かわいらしい絵とやさしい文章で日本の遊びとのちがいを楽しめます。

「四季の遊び」 中国のスポーツ・遊び
謝芳群/文 李知謙/絵 TransPerfect/訳
ベネッセコーポレーション E/1

低 中 高

インド

かあさんはとても美しいサリーを作るのに、それを自分で着ることはありません。そこで姉妹は貯金箱を割ってかあさんにサリーを買ってあげようと計画します。インドの民族衣装と暮らしがりがよくわかります。

「かあさんのサリー」
ママタ・ナイニー/ぶん サンディア・ブラバート/え
かまちゆか/やく ワールドライブラリー JE/1

低 中 高

モンゴル

モンゴルの遊牧民の女の子トヤの家族は、水や草をもとめて引っ越しをすることになりました。ゲルをらくだにのせて、動物たちといっしょに大草原や砂漠をこえて移動する、遊牧民の暮らしを知ることができます。

「トヤのひっこし」
イチンノロブ・ガンバートル/文
パーサンスレン・ポロルマー/絵 津田紀子/訳
福音館書店 EW/1

低 中 高

ブラジル

ポルトガル語を学ぶ本ですが、聞いてみると、リオデジャネイロの有名な観光地や料理がたくさん紹介されていて、言葉といっしょに文化も学べる一冊となっています。同じシリーズに、他の言語を学べる本もあります。

「旅するこどものポルトガル語」リオデジャネイロ編
コンデックス情報研究所/編者 成美堂出版 869

中 高

イギリス

今日は女王さまのおでかけの日。ところが、強い風が吹いてぼうしがとんでしまいました! ぼうしをつかまえるために、ロンドンの町をみんなで走り回ります。

「女王さまのぼうし」
スティーブ・アントニー/さく せなあいこ/やく
評論社 EL/1

低 中 高

イスラエル・チリなど

市場に行ったことはある? 世界の市場では日本では見たことのないものがたくさん。売っている物だけでなく、料理やお金、知っている便利な表現までのって、1冊に世界の文化が詰まっています。

「世界の市場」
マリヤ・パーハレワ/文 アンナ・デスニツカヤ/絵
岡根谷美里/訳 河出書房新社 E/1

中 高

